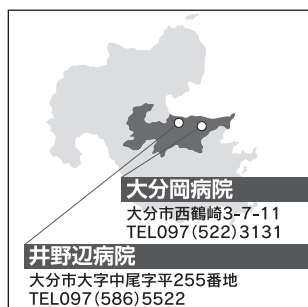


中部圏域 大分地域



センター長 葉玉 哲生
(大分岡病院)



担当窓口
山田 康二



担当窓口
大塚未来子



センター長(井野辺病院)
井野邊純一



担当窓口
後藤 直哉



担当窓口
佐藤 暁



担当窓口
佐藤 豊秀



担当窓口
森田 有紀

1. 連絡協議会運用規定

(目的)

大分中部圏域における地域リハビリテーション支援体制を地域リハビリテーション支援センターと各団体が協力し合って推進していく為の協議機関として大分県地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会を設置する。

(構成)

会議の構成は以下の通りとする。

- 1) 中部圏域大分地域リハビリテーション広域支援センター：センター長と実行委員会委員
- 2) 関係団体：各団体代表者（希望があれば同伴者2名以内可能とする）

(会議)

会議の開催は原則年1回とする。

- 1) 会議には議長・副議長を置く。議長は中部圏域大分地域リハビリテーション広域支援センター実行委員長が努め、副議長は副実行委員長が務める。
- 2) 副議長は議長を補佐し、事故ある時はその職務を代行する。

附則：

この運用規定は平成18年4月1日から施行する。

<連絡協議会委員名簿>

大分県地域リハビリテーション支援センター 大分県歯科医師会
全国パーキンソン病友の会大分県支部 大分脊髄小脳変性症・多系統萎縮症友の会
大分県理学療法士協会 大分県作業療法協会 大分県言語聴覚士協会

大分県栄養士会 大分市長寿福祉課 大分市保健所 大分県看護協会 大分県医療ソーシャルワーカー協会 大分県介護福祉士会 大分県地域リハビリテーション研究会 大分県歯科衛生士会 大分市居宅介護支援事業連絡協議会 大分県ホームヘルパー協議会
(順不同)

2. 事業報告

<地域リハビリテーション実施機関への支援>

ア 地域住民の相談への対応に係る支援

イ 福祉用具、住宅改修等の相談への対応に係る支援

年間相談件数：10件

<リハビリテーション施設の共同利用>

ア 共同利用調整件数 A

(リハが必要な住民のために利用調整を実施した場合) 2件

イ 協働利用調整件数 B

(研修会等リハ従事者のために利用調整を実施した場合) 34件

<連絡協議会>

日 時：平成 25 年 3 月 6 日 (水)

場 所：井野辺病院

<研修会>

日 時：平成 24 年 7 月 29 日 (日)

場 所：(株)アステム 4 階大会議室

内 容：「認知症の方を地域で支えていくために」

シンポジスト：増井 玲子氏 (介護老人保健施設 健寿荘 施設長)

細岡 さい子氏 (由布市地域包括支援センター挟間事務所)

吉川 浩之氏 (有限会社 なでしこ 代表取締役)

参加数：97 名

日 時：平成 24 年 10 月 14 日 (日)

場 所：(株)アステム 4 階大会議室

内 容：「地域連携を考える会～医療から介護（在宅）への連携～」

講 師：「急性期病院から在宅への連携」

四井 佳奈氏 (大分岡病院 医療ソーシャルワーカー)

「地域の医療と福祉のネットワーク構築」

岡江 晃児氏 (大分医療センター 医療ソーシャルワーカー)

「生活機能向上に向けた連携」

佐藤 孝臣氏 (デイサービス楽 作業療法士)

「介護予防支援に向けた連携」

越智 礼子氏（大在・坂ノ市地域包括支援センター

主任介護支援専門員）

参加数：77名

日時：平成25年3月10日（日）

場所：㈱アステム 4階大会議室

内容：「お口のお手入れと安全な食べ方」

講師：「口腔ケアの落ちこぼれ～パートⅡ～」

中島 史郎氏（大分県歯科医師会）

「お口と栄養」

原 徳美氏（大分県歯科衛生士会）

「噛みやすい飲み込みやすい食事」

河野 澄江氏（大分県栄養士会）

「摂食・嚥下リハビリテーションの新しい評価・訓練方法」

平岡 賢氏（大分県言語聴覚士会）

参加数：89名

3. 次年度へ向けた課題

(1) 研修会の開催

開催予定：年3回

「職種間連携を考える会（仮題）」

「お口のお手入れと安全な食べ方（仮題）」

「自立支援マネジメントについて（仮題）」

(2) 地域包括支援センターとの連携強化

- ・地域特性を活かした研修会等の行事を協働で開催していく
- ・連携がとれていない箇所との連携
- ・地域リハビリ協力員養成の啓発活動

※圏域ごとの地域包括支援センター、保健所連絡先一覧（中部圏域）は
P65に記載